

商品勉強会便り

スパークプラグ & イグニッションコイル 商品勉強会

1. イグニッションコイルの役割
2. プラグの消耗とイグニッションコイルへの影響
3. イグニッションコイルのトラブル



月日:平成28年 6月2日(木) vol.51

会場:安積総合学習センター

講師:日本特殊陶業株式会社

仙台(営)主任 山本 清一氏

昨今増えておりますIGコイルの故障にはプラグの消耗との関係が見逃せない。プラグは、火花が飛ばばいいのではなく、正常なギャップに対してIGコイルが火花を飛ばすために高電圧を発生しています。ギャップが広がれば、より多くの要求電圧が必要となりIGコイルに負荷がかかり消耗していきます。特に、最近のスズキ・ダイハツの軽自動車を中心にプラグの消耗が非常に早くなっており、1万KM走行ぐらいから消耗が始まりIGコイルに負荷がかかり早期断線をおこします。予防整備として、早期のプラグ点検・交換がIGコイルの故障予防にもなる事を今回の勉強会で学びました。

プラグが消耗すると...

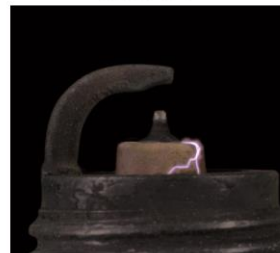
I Xプラグの場合

<新品プラグ>



正常火花

<消耗プラグ>



火花リーク状態

P.7

◇プラグの交換を怠ると...



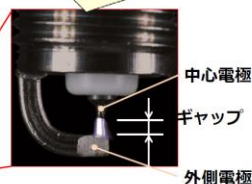
イグニッションコイルなど、他の部品に悪影響が生じる場合があります!!

イグニッションコイルの役割

スパークプラグで火花を飛ばすため、**高電圧を発生させます**



燃焼行程でスパークプラグに火花を飛ばすためには、**20,000~35,000Vもの高電圧が必要**です。火花を飛ばすための高電圧を発生させるのがイグニッションコイルです!



NGK SPARK PLUG CO., LTD. All Rights Reserved

10